

適応外使用医薬品の情報公開文書

実施内容	不眠症に対する向精神薬等の適応外使用
適応外使用する 医薬品の成分(代 表的な医薬品名)	トラゾドン(デジレル、レスリン)、ヒドロキシジン(アタラックス-P)、ハロ ペリドール(セレネース)、ミルタザピン(リフレックス)
本治療の対象者	不眠と診断された患者、または不眠を発症する可能性が高い患者
承認日	2025 年 11 月 1 日
対象期間	承認日以降継続的に使用(必要に応じて見直しを行う)
概要	<p>入院に伴う環境の変化により、「寝つきが悪い」「途中で目が覚める」な どの不眠症状を呈することがあります。</p> <p>不眠が続くと、十分な休息が得られず日中の眠気やせん妄の併用を招 くことがあり、入院生活に支障をきたす場合があります。</p> <p>不眠の治療には複数の薬剤が用いられますが、一部は不眠症治療を目 的として承認されていません(＝適応外使用)。しかし、これらはガイド ラインや学術論文で効果が認められています。</p> <p>当院では、患者さんの状態に応じてこれらの薬剤を適切に使用し、不眠 の改善を図ります。</p>
予想される副作 用と対策	<p>ふらつき、日中の傾眠、不整脈、悪性症候群(高熱・強い筋肉のこわば り・意識障害など)など。</p> <p>患者さんの状態を慎重に観察し、副作用が見られた場合は速やかに適 切な処置を行います。</p>
問い合わせ先	<p>聖母病院(代表)TEL:03-3951-1111</p> <p>担当医師へお取次ぎします。</p>